

# 水田経営体が加工用ばれいしょ導入を検討するための試算シート

情報経営部 経営チーム TEL:022-383-8119

## 研究の目的

露地野菜栽培を拡大して生産額を向上させて行くためには水田の活用が不可欠となっており、近年は特に加工用ばれいしょの導入に向けた検討が県内各地で行われるようになっていきました。そこで、規模拡大や多角化を目指す経営者が、加工用ばれいしょの機械化一貫体系導入について収益性を検討できる試算シートを作成しました。

## 研究成果

本試算シートは、水稻、小麦、大豆、加工用ばれいしょについて、各品目の面積、収量、単価等を入力すれば、農業所得、時期別労働時間の試算値が表示されます。試算のもととなる経費や固定資産等のバックデータは修正可能で、導入検討の際は入力済みデータを活用して収支の概算値を把握し、経営計画策定の際は経営体の実際の数値を用いて詳細な経営シミュレーションを行うことも可能です。

水田経営の露地野菜導入試算シート		構成員労働力 > 3.0			
作目	水稻(移植)	小麦	大豆	加工用ばれいしょ	
経営規模(面積)	30.0ha	6.0ha	6.0ha	3.0ha	
10a当たり収量	480kg	450kg	180kg	3,000kg	
kg当たり単価	260円	41円	136円	43円	
畑作交付金(数量払/kg)		110円	165円		
水田交付金等(10aあたり)(その他助成金等含む)		35,000円	35,000円	35,000円	
10a売上(含畑作交付金数量払)	124,800円	67,950円	54,180円	129,000円	
10a水田交付金等		35,000円	35,000円	35,000円	
10a変動費(生産資材等)	41,551円	21,797円	32,618円	96,797円	
10a固定費(機械施設費等)	42,998円	46,504円	30,559円	24,311円	
10a労働時間	8.1h	2.6h	1.8h	13.8h	
粗収益(含交付金等)	37,440千円	6,177千円	5,351千円	4,920千円	
変動費(含機械賃借料)	12,465千円	1,308千円	1,957千円	2,904千円	
固定費(所有機械施設等)	12,899千円	2,790千円	1,834千円	729千円	
借地料	3,240千円	720千円	720千円	360千円	
雇用労賃	42千円	3千円	2千円	7千円	
利益・構成員所得	8,793千円	1,356千円	838千円	920千円	
合計	12,237千円				
水稻自作地	3.0ha	借地料水準	12,000円		
雇用賃金単価	1,000円/h				
加工用ばれいしょ移植・収穫作業機賃借料	14,000円/10a (ポテトプランタ, チョップ)				
加工用ばれいしょ倉庫選別料(JA倉庫等)	5円/kg				

図1 試算シートのメイン画面

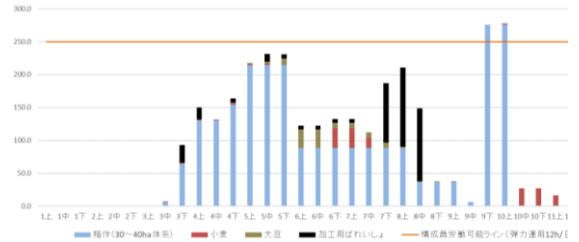


図2 時期別労働時間試算値グラフ

部門別収支		10aあたり収支(円)				10aあたり労働時間(h)	
項目	金額	稲	小麦	大豆	加工用ばれいしょ	労働時間	労働力
粗収益	129,000	124,800	67,950	54,180	129,000	8.1	3.0
変動費	12,465	12,465	1,308	1,957	2,904	2.6	1.8
固定費	12,899	12,899	2,790	1,834	729	1.8	1.8
借地料	3,240	3,240	720	720	360	2.6	1.8
雇用労賃	42	42	3	2	7	2.6	1.8
利益	8,793	8,793	1,356	838	920	1.8	1.8

図3 部門シート(収支バックデータ)

## 利活用の留意点等

本シートは表計算ソフトMicrosoft Excelで作成しており、ファイル容量は約400KBで、宮城県農業・園芸総合研究所情報経営部にて入手可能です。水稻、小麦、大豆のデータは、「低コスト大規模水田営農の手引き」(平成29年5月、宮城県農業・園芸総合研究所、古川農業試験場)を参考にしています。

より詳しい内容は「普及に移す技術」

第95号(令和2年発行)「水田経営体が加工用ばれいしょ導入を検討するための試算シート」をご覧ください。

[http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res\\_center/hukyuu-index.html](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/hukyuu-index.html)



宮城県農業系三場所